

災害防止研究所 第3会議 議事録  
【20181002 1600～1800：ウッドオフィス5F会議室】

○ 参加者

吉田明生 名取禎 柏木白光 佐々木宏 佐藤慶太 宮岡隆 里雅之 山田裕介  
江口亮 尾又ゆかり 渡邊宏 山口剛（12名）

○ 議事

1 議題等 吉田さん説明

(1) 第2回会議以降の動き等

ア パンフレット・ロゴ等

イ ドローン自衛隊演習等 参加

(2) 議題

ア プレゼン資料等 主に山口さんから説明

(ア) 番号の打ち方は（宮岡） 統一する（吉田）

(イ) パンフレット

実績のない時点ではA4のチラシが良いのではとの意見（多数）

一枚もので、その場で見てもらえるようにする（吉田）

(ウ) 営業用資料 10月中を目指したい（吉田）

(エ) 名刺 10月27日のイベントには不要

レイアウト 表 社名、役職、名前

裏 「まあい〜」、設立趣旨

(オ) ロゴ 途中経過をメールで送付し意見聴取をする（吉田）

(カ) 封筒 便箋は不要では（佐々木） 作らない（吉田）

(キ) HP・メール関連

名刺に記載のHP等を開いた場合は工事中になるように（吉田）

イ 認証制度 ドローン関連を計画中

ウ 「強くなろうニッポン！キャンペーン」

9・20以降の修正版で佐藤さん説明

(ア) ねらい、特長、第一回テーマ 了解（吉田）

(イ) 第一回テーマの具体的な内容について

飲料・食料について具体化し、企業に提案したい（佐藤）

災害時に企業は飲料・食料を「供出」させられるので、各家庭で一般の飲料等を備蓄してもらえると営業の方向性としては大変良い（佐々木）

エ その他

(ア) 災害時の情報収集（ストック）

何処から得るのが不明 交通機関の状況、家族との間の連絡等事例ごとにケーススタディが必要（佐々木）

(イ) 同業他社の情報収集

吉岡・江口で収集中 後日普及する（吉田）

- (ウ) キャンペーンの前め方について（一部会議後の話を含む）  
企業としては趣旨だけ説明しても何かの企画（イベント）がないと参加しにくいのでは、ブースやスペース使いイベントの企画を提案し開催する案もある（里）  
最終的な企画まで作成するための時間の確保は困難では（佐藤）  
事務局から江口さんを担当として協力させる（吉田）  
例えば企画をデパートに売り込みデパートのイベントとこちらのキャンペーンを融合する手もある、防災専用の食品等は小規模な会社の製造が多く  
生産基盤がぜい弱なためにデパートでは扱っていないが、大手企業の製造する通常の食料品等を防災用のローリングストックとして扱うのであればデパートも乗りやすいのでは（佐々木）  
キャンペーンに関して企画等の作成についてはアイデアが浮かび次第佐藤さんから江口さんに作成を依頼して欲しい、佐々木さんや里さんとの調整事項も江口さん経由で行えば良いのでは（吉田）  
了解（佐藤）
- (エ) 尾又さんの紹介（白光）  
メンバーに災害時の精神的なケアの担当が必要と思ひ加わってもらった

次回、11月6日（火）16時～  
場所 ウッドオフィス 5階会議室

以上